



STEP PROJECT

Support	こども支援団体	こども食堂が社会に提供している価値や社会のビジネスモデルの研究
		【探究活動等アドバイザーからの御意見や御感想 など】 目の前の子どもたちや寂しくなっていく地域の為になんとかしたいと立ち上がった人がいて、その人の思いに賛同した仲間が力を合わせてこども食堂が立ち上がる。そんなこども食堂がこの10年で47都道府県に広がり7,000箇所になっていることを知った生徒の皆さんが漏らした言葉「日本ってやさしい国ですね」嬉しかった！私自身が商社在職時から活用してきたビジネスモデルキャンバスというあらゆる事業の整理を可能とするフレームワークでこども食堂が社会に提供している価値を整理しつつ、自分だったら誰のどんな変化を生み出すこども食堂を作るか1人ひとりに探求してもらいました。講座最終日の1人ひとりのプレゼンは、自らの思いと自信に満ちた説得力のあるものでした。毎回継続してきたGood&Newシェアによるポジティブマインド形成、1人ひとりの思いを尊重する“群盲像を評す”からの教訓、右脳を活用したプレゼンの極意などこれまでの講義内容を体得したからこそその見事なプレゼンでした！思いを形にする方法を学びました。これから自分の『夢』を楽しんで形にして行ってください。
探究活動等アドバイザー（保育・栄養科）： 渋谷 雅人 様 認定NPO法人 全国こども食堂支援センター・むすびえ 理事 （御所属 令和4年9月26日現在）		
【参加生徒からの感想 など】 ありがとうございました 楽しかったです。 お忙しい中私たちのために準備して下さいありがとうございました！とても良い経験が出来ました。		
第1回 来校(対面) 9月26日(月)	【オリエンテーション】 ① 自己紹介 ② 研究テーマの説明 ③ こども食堂のイメージアンケート ④ こども食堂に関するしつもんライブ ⑤ 日誌の記入	第6回 オンライン 11月21日(月) ① チェックイン ② プレゼン資料作成 ③ 日誌の記入
第2回 来校(対面) 10月17日(月)	① チェックイン ② 事業(ビジネス)の骨格を知る ③ こども食堂の価値について対話する ④ 日誌の記入	第7回 来校(対面) 11月28日(月) 中間発表を行う。
第3回 オンライン 10月24日(月)	① チェックイン ② こども食堂の価値を知る為の調査方法を考える ③ 調査計画を立てる ④ 日誌の記入	第8回 来校(対面) 1月16日(月) (最終まとめに向けた取り組み)
第4回 来校(対面) 11月7日(月)	① チェックイン ② 研究 ③ インタビューの設計 ④ 日誌の記入	第9回 来校(対面) 1月23日(月) (最終まとめに向けた取り組み)
第5回 オンライン 11月14日(月)	① チェックイン ② インタビュー ③ インタビューを経て対話 ④ 日誌の記入	第10回 来校(対面) 1月30日(月) (最終まとめに向けた取り組み)
成果発表 令和5(2023)年2月27日(月) 大視聴覚教室		